

第9号(平成25年8月) 毎月20日頃発行 www.ny-tokyo.com



申し上げます。
お見舞い
残暑中



夏といえば、「怪談...!!」
詳しくはWEBで。
じゃなくて裏面で!! ちば

年一回テントをもって山登りが恒例でした。
そんなに好きでないのに5年間行つた
今年は行ません。



夏の醍醐味といえばやはりクーラーです。
冷房をガンガンに効かせた部屋で熱い
物を食べ、毛布をかぶって昼寝をする。
夏のささやかな贅沢です。竹生

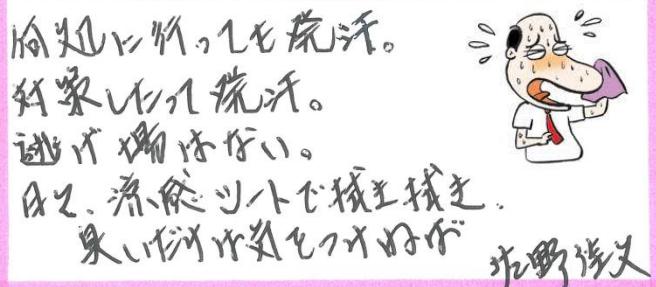
滅
卻
心
頭
火
亦
涼



先月、一足早く帰省して、日射しは、南国
の熱々に、毎日、家族皆で地元の
夏の風物詩「かき氷・白熊」
をスーパーで買い求めま
す。売切れてしま
た日もありとても人気なです。
不思

“デカイ”です。

暑い日が続いておりましたが、お過ごし
でしょうか。今月のテーマは「夏」。夏という漢字
が紙面に何度出てくるか数えてみて下さい。
回数×2℃=今年の最高気温です。竹生



学生の夏は「夏だ! 休みだ! 海だ!」と妙に
ワクワクしたものですね。
しかし、この歳になるとあまりの暑さにため息しか出ず
一人でいてセヤッぱり「夏の開放感」はないですね。
（南国大好き オリ）



やっぱリビールですね
最近 炉端焼きセットを入手した
ので、魚屋でホタテを買って一杯
やります。サザエは小さくても300円は
するので給料後に...。鶴村

私は夏が大好きです。
広いリビングに座って たまに吹いてくる
風を感じながら すいかを食べるのが
いちばんの楽しみです。
暑いけれども「夏だなー」と思うといい気分に
なります^_^

金美里



今年の夏は、ゆりーこさんは
お世話をしました。
そして、これから夏から秋へ。
大好きな秋、待ち遠しいです。
今私の中では「風は西(た島・コンドン・
ソーリー)から、
変化・投身の予感... 木村佳子

夏といえば...怪談...

というわけで、私の恐怖体験をひとつ...

私が学校を出てすぐに入った会社でのことですが、ある時先輩と二人きりで残業になりました。まだ新人の私は仕事に不慣れで、先輩に仕事を見せてもらっている内に遅くなりました。先輩から「もう誰も来ないから戸締りだけはしなけ」と言われ、私は会社の全ての扉を施錠しました。その後二人で仕事を進めていると、上の階から「コト...コト...」と何やら音が聞こえます。「ちゃんと鍵したよな?」「(うそだよ)」「...」薄気味悪く思いながら仕事をしていましたが、その音は鳴り止みません。元アフターボーイの先輩が「ちょっと見てくる」と上の階へ行きましたが、特に変わった様子はないようでした。

数分後、先輩が急に思ひ詰めた表情で私に言いました。「なあ...千葉...」「はい...?」「そもそも...そもそも...」「はい...!?

余りの形相に団塊を飲んで次の言葉を待つことを、先輩はこう言いました。「...もし僕がホモだったらどうす?」

時は夜。元アフターボーイのマツヨが先輩と二人きり。しかも全ての扉は自分で施錠済み...。「冗談ですよね...」たぶんほのぼのした話、「...」凍りついた空気の中、絶妙なタイミングで電話が鳴り、私は救われました。その後変な空気の中、二人は仕事を終えて帰宅しました...。果たしてあの先輩は本当にホモだったのか...そもそもあの物音は何だったのが...20年近くたって今も謎のままです。

(別に真相を知りたくもないけど)

ちはー

親ばかは日々。鳩村充

息子の壮真(さうま)が"スイミングスクールに通い始めて早一年、これがなかなか筋がいい。最初は25級から始まる(25級って何?ですが)のですが。あ、という間に周りの友達を追い抜いて、早くも19級に到達。と言う事は、今4歳なので"5歳"で13級? 6歳で7級? 7歳で1級? はい、きっと天才。間違いないね。将来はオリンピックに出場して、金メダル取って、素敵なコメントでも言ってもらいましょうかね。娘の舞弥(まや)はまだ"スイミング"に行っていないので、いつもヤキモチ。来年水泳デビュー予定です。

